



令和7年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

グンゼ株式会社

代表取締役社長 佐口 敏康

企業概要

<https://www.gunze.co.jp/>

所在地：京都府綾部市青野町膳所1番地

設立：1896年

資本金：26,071百万円

従業員：1,449人

事業概要：繊維製品（下着・レッグウェア等の衣類、糸など）、樹脂製品、医療機器等の製造・販売



受賞のポイント

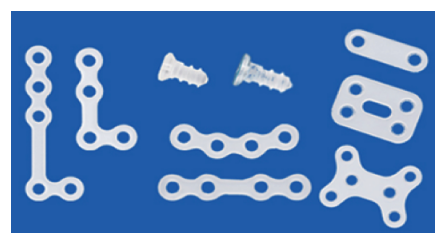
- ①開発と知財のコミュニケーションや手続を効率的に行えるよう、各事業部門の開発責任者をDPO (Division Patent Officer) に任命。DPOは、出願の承認や侵害対応等、知財管理に関わる役割を担い、事業部における知財活動の要として活動。
- ②「プラスチック資源循環基本方針」の下、基幹工場である守山工場を資源循環型工場と位置付けて廃プラスチック排出ゼロへの転換を進め、環境保護と経済活動の両立を目指す。また、ナイロンとPET等の異種積層フィルムを分離・回収してフィルムにリサイクルする技術を重要特許テーマに位置付け、権利化を推進。
- ③事業に合わせた知財戦略を展開。アパレル事業では、生地構成や加工等の基本技術を特許で守りつつ、製品ごとに知財ミックスで多面的に保護。例えば「完全無縫製インナー」や「カットオフインナー」では、多数の特許・意匠を取得する一方、製造技術は秘匿。「完全無縫製®」や「カットオフ®」を技術ブランドとしても展開。メディカル事業では、知財ミックスに加え、薬事審査等の進捗に応じた出願時期の調整等も実施。骨同士をつなぐ吸収性体内固定用プレート及びスクリューは国内トップクラスのシェア。



アパレル事業：着心地にこだわった縫い目のないインナーウェアを展開



プラスチックフィルム事業：
資源循環戦略を推進する守山サーキュラーファクトリー®



メディカル事業：
吸収性材料を用いた骨接合材等の医療機器を展開